

消防車入魂式

～祈願された安全
地域防災に繋げる～

3月22日、芝山町消防団に3台の新たな消防車両が配置されたことに伴う「入魂式」が催されました。式では、配置された車両および今後の防災活動の安全などが祈願されました。

今回、最新鋭の消防車両が配置されたことにより、災害に備えた設備・装備の充実と今後の地域防災力のさらなる向上が期待されます。

【配置された車両】

- 第5分団自動車部（白栴、浅川・稲葉、飯櫃、小原子）：消防ポンプ自動車（CD-I型）
- 第2分団第5部（高田東・西）：小型動力ポンプ付積載車（水槽付）
- 第7分団第22部（川津場、三和、あけぼの、スカイビレッジ）：小型動力ポンプ付積載車（水槽付）

①配置された3台の新たな消防車両
②萩原消防団長から伝えられた抱負
③式の中で祈願された今後の安全



防災訓練

～大規模災害の
発生に備えて～



①被害状況の整理を行う様子
②芝山町災害対策本部を設置
③消防本部の方々も訓練に参加

2月26日、役場南庁舎において大規模災害の発生に備え、芝山町災害対策本部と消防本部指揮本部との連携強化および情報連絡体制の確立を図り、災害時の対応力強化を目的とした防災訓練が行われました。

当日は、千葉県北西部を震源とする直下型地震を想定した訓練が実施され、進行管理員より付与される災害状況指示書に基づき、町内の被害状況の情報収集や対応部隊の選定、災害に応じた関係機関の投入先の調整および管理などを行いました。

また、大津波警報の発令など劣勢になりそうな条件を加え負荷をかけるなど、緊迫した雰囲気の中での模擬的な災害対応訓練となりました。

消 防 表 彰

～消防団の誇りと
たゆまぬ努力が結実～

3月24日、役場の町長室において消防関係各種表彰の伝達式が行われ、長年に渡って消防活動に尽力し、地域防災の発展に貢献された町消防団関係の方々がその功績をたたえられ、各章を受章されました。

【消防庁長官表彰】

永年勤続功労章 副団長 岩澤 英樹(写真下段 右)

永年勤続功労章 団員 竹尾 浩志(写真下段 中央)

【千葉県知事表彰】

特別功労章 団長 萩原 貴男 (写真上段 中央)

永年勤続功労章 副団長 松本 重之(写真上段 左)

感謝状 (配偶者功労) 松本 満寿江

【日本消防協会長表彰】

功績章 副団長 冬木 克典 (写真上段 右)

【千葉県消防協会長表彰】

功績章 副団長 奴賀 義定 (写真下段 左)



▲各章を受章された町消防団関係の皆さん

自衛隊入隊激励会

～責任と誇りを胸に
踏み出すこの一歩～



①自衛隊入隊を祝して記念撮影
②決意あふれる表情の鈴木さん
③陸上幕僚長から贈られた祝電



3月10日、役場の町長室において自衛隊新入隊となる鈴木満博さん(山中東)の「激励会」が行われました。高校卒業時から直感的に自衛隊になるという夢を抱いていた鈴木さんは「大学を経てまさか自分が入隊できるとは思わなかったです。バイクが好きなおこともあり、将来はオートバイ部隊に所属し偵察部隊として活躍したいです」と胸の内を語ってくれました。

昨年9月に発生した台風15号による災害時も、大学生でありながら自ら率先して地域のために復旧活動や情報収集を行ったという鈴木さん。

その持ち前の使命感と行動力を活かし、4月から配属される武山駐屯地(横須賀市)の「陸上自衛隊教育部隊」での3カ月間、そして、それ以降配属される先での活躍が期待されます。

《プロフィール》鈴木満博さん(山中東)。大学で国際関係の学部を専攻。趣味はゴルフ、バイク。